

1年次は基礎を徹底、 2年次からは専門の学びと演習へ

1年次

学科共通の「導入科目」で
社会学の基礎を徹底的に学修

導入科目

1年次では2学科に共通する導入科目で、社会学の基礎知識を修得。社会学とは何かを理解する「社会学入門」と、学んだことを深掘りする「入門演習」を連続して受講することで、基礎を身に付けていきます。

現代社会学科

コースの学び

2年次から各自の関心や将来の進路に合わせてコースを選択。
3年次からは各コースの展開科目を中心に専門をさらに深めます。

地域社会学コース

人間社会学コース

メディア社会学コース

健康スポーツ社会学科

分野の学び

2年次からは3つの分野の科目を横断し学修。
3年次には各自の関心や将来の進路に合わせて研究テーマを決定します。

現代社会学分野

健康スポーツ社会学分野

健康スポーツ科学分野

学部共通基盤科目

リーダーシップ科目

2年次

実践的な科目がスタート。
学科ごとの専門的な学びへ

3年次

演習が本格化。専門性を高め、
社会の課題を解決する力を磨く

4年次

4年間の学びと研究の成果を
卒業研究論文などにまとめる

ゼミナール

学科横断型の「プロジェクト演習」と学科特化型の「演習」で
専門性を高め、実践的な学びを通して課題解決力を磨きます。